

令和 8 年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	国際公開臨海実習 II		
実習内容	<p>基礎的な海洋生物学・生態学を既習した国内外の学生を対象に、先進的な内容を課題とした発展的かつ分野統合的な実習を行う。寒流生態系に特徴的な海藻類を対象として、細胞学、生理学、生態学、保全生物学など異なる分野にわたる課題に取り組むことにより、海洋生物学・生態学の最先端の知識を身につけると共に、問題解決型の研究課題への取り組み方を習得する。この実習は、豊かな海藻植生をもつ室蘭において、海藻類の生理生態学的特徴、海藻細胞の形態、生物間相互作用をフィールド調査と室内実験から学ぶことを目的とする。</p> <p>1) 海藻の形態観察 2) 海藻の受精・発生実験 3) 海藻の生態調査 4) 海藻の光合成色素の比較 5) グループワークによる課題研究・成果報告</p> <p>この実習は英語で行うが日本語によるサポート有り。</p>		
実習内容キーワード	海藻類、生態調査、形態観察、光合成色素、生物多様性		
担当教員氏名・所属・役職名	長里千香子・北方生物圏フィールド科学センター・教授 市原健介・北方生物圏フィールド科学センター・准教授 寺内菜々・北方生物圏フィールド科学センター・特任助教		
協力教員氏名・所属・役職名	GWANG HOON KIM・Kongju National University・教授 GIUSEPPE ZUCCARELLO・Victoria University of Wellington・教授		
対象学生・学年	大学院生 (学部学生も可)	開講期間	6月15日(月)～6月18日(木) (15日昼1時集合、18日昼解散)
開講大学・施設名	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター室蘭臨海実験所		
施設の住所	〒051-0013 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地31		
電話	0143-22-2846	F a x	0143-22-4135
e-mail	nagasato@fsc.hokudai.ac.jp	Web Site	http://www.fsc.hokudai.ac.jp/muroran/home.html
交通案内	JR室蘭本線の室蘭駅で下車。新千歳空港からもJRを利用できるが、高速バス(道南バス)を利用した方が料金は安い(市役所北で下車・予約制なので注意が必要)。室蘭駅・バス停留所からは徒歩(約10分)。		
費用	約4,000円(宿泊費・雑費・昼食代を含む)朝食・夕食は各自準備する(徒歩圏内にスーパー・コンビニ複数有り)。		
授業科目名	特別実習(国際公開臨海実習 II)		
単位数	1	定員数	4
授業料の徴収について	国公立大学の学生は所定の書式を申請することにより不徴収とする。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	原則として先着順とする。申し込み締め切りは実習開始日の2か月前。定員に満たない場合は追加募集を行う(実習開始日の1か月前まで)。		
選抜結果連絡法	E-mailで仮通知し、その後に理学部から正式通知を郵送。		